

Writing Task1 (1) Bar chart (棒グラフ)

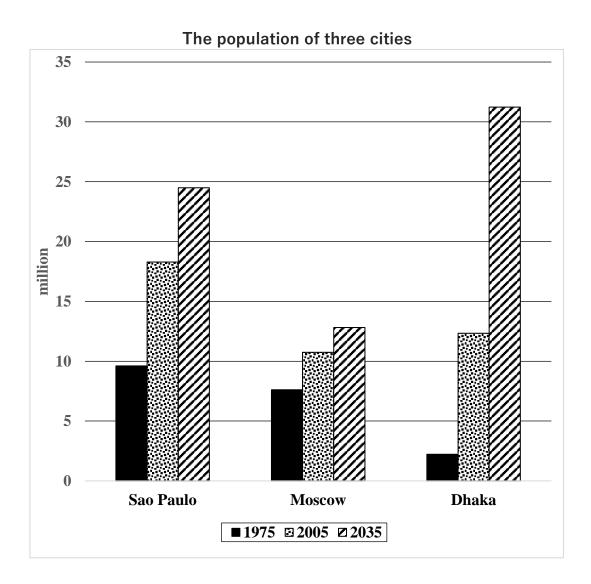


◆設問 【制限時間 22 分】

The graph below shows population changes of three different cities in 1975, 2005 and 2035.

Summarise the information by selecting and reporting the main features, and make comparisons where relevant.

Write at least 150 words.



◆モデルエッセイ

■太字は重要 cohesive devices (接続語)

The bar chart compares the size of the population of three cities, namely Sao Paulo, Moscow and Dhaka, at thirty-year intervals between 1975 and 2035. **Overall**, constant growth is shown for all locations, with notable increases seen in Sao Paulo and Dhaka over the 60-year period.

It is clear that in 1975 Sao Paulo had the largest population with nearly 10 million people, which is followed by Moscow with around two million lower than that number. A significantly smaller figure is shown for Dhaka, sitting at around the 2 million mark. Three decades later, a marked change was recorded in the pattern. **While** Sao Paulo remained the most populous city with approximately 18 million people, Dhaka overtook Moscow with its figure surging to over 12 million.

Focusing on the projections, the most notable point appears to be the exponential growth indicated for Dhaka, which is set to surpass Sao Paulo to become the most populous of the three cities, reaching over 31 million people. **Finally**, a relatively large increase of roughly 6 million is forecasted for Sao Paulo, **whereas** only half that amount is projected for Moscow in 2035. (189 words)

スコア UP 重要語彙をチェック

□ namely つまり	□ interval 間隔	□ followed by ~ ~が後に続いて
□ significantly はるかに	(比較級を強調する語)	□ marked 目立った
□ populous 人口が多い	□ overtake ~を超	える 🗆 surge 急上昇する
□ ~ fold ~倍の	□ exponential 急激な	□ surpass ~を超える
□ relatively 比較的	□ forecast 予測されている	

◆問題文訳

このグラフは、1975 年、2005 年、2035 年における 3 都市の人口変化を表しています。 主な特徴を厳選し、描写することで情報を要約しなさい。また必要な個所は比較しなさい。

◆エッセイ訳

この棒グラフは、1975 年から 2035 年までの 30 年間隔で、サンパウロ、モスクワ、ダッカの 3 つの都市の人口を比較しています。概して、60 年間で、3 つの場所すべてで継続的な増加が見られます。特にサンパウロとダッカでは 60 年間で顕著な増加が見られます。

1975 年にサンパウロの人口が 1,000 万人近くと最も多いことは明らかで、次いでその 200 万少ない人口がモスクワに見られます。ダッカでは、200 万前後の非常に小さな数字が示されています。 30 年後、この傾向に顕著な変化が見られます。サンパウロは人口約 1800 万人で最も人口の多い都市で変わりありませんが、ダッカはモスクワを抜き、その数は 1200 万人を超えました。

予測に注目すると、最も注目すべき点は、ダッカに見られる急激な増加であるように思われます。これにより、サンパウロを超えて3つの中で最大の人口都市となり、3,100万人を超えると予測されています。最後に、2035年には、サンパウロでは約600万の比較的大きな増加見込みがありますが、一方でモスクワではその半数のみの増加となっています。

ロア ワンポイントレクチャー

グラフ攻略のポイントは「パラグラフ構成」!

このグラフ攻略のポイントは「パラグラフ構成」です。

特にボディパラグラフは情報を整理して書く必要があります。

このように予測値が示されている場合は、「過去」、「未来」に分類します。

つまり 1 つ目のボディパラグラフで 1975 年~2005 年の変化を、そして 2 つ目のボディパラグラフでは 2035 年に予測されている変化を書きます。こうすることで、上手くエッセイを組み立てることができます。

次に文法と語彙に関しては時制に注意が必要です。1975~2005 年は<u>過去形</u>を、2035 年の予測に関しては will だけでなく、<u>projected</u>, <u>predicted</u>, <u>forecast</u> などの統計における<u>予測表現</u>を使い、バラエティを付けて書きましょう。

ではその他のポイントについてモデルエッセイを用いて解説していきます。

■ポイント 1: 比較級・最上級の運用

次の表現を上手く使い、しっかりと比較できています。 単体で描写するのではなく、項目同士で比較ができる場合は忘れずに書きましょう。

- ・2 パラグラフ目: had the largest population / around two million lower than
 A significantly smaller figure / the most populous country
- ・3 パラグラフ目: the most notable point / the most populous

この他にも、while(2 パラグラフ目)や whereas(3 パラグラフ目)を用い、対比できている点もスコアアップにつながります。

■ポイント 2: 関係代名詞の非制限用法の運用

次の箇所は関係代名詞の非制限用法が適切に使われています。これは \cdots , and \sim .のように and の連発を避ける際に非常に有効な表現です。

以下がその代表例です。

- ・ 2 パラグラフ目: ~ 10 million people, which is followed by ~.
- ・ 3 パラグラフ目: ~ Dhaka, which is set to ~.

■ポイント 3: 付帯状況 with の運用

ポイント 2 同様文法のスコアアップにつながる項目です。 これも…, and \sim .のように and の連発を避けることが可能です。

次の2箇所がその該当箇所です。

- ・ 1 パラグラフ目: locations with notable increases seen in
- ・ 2 パラグラフ目: Moscow with its figure surging to

下線部は前の動作主がするか、されるかによって、現在分詞か過去分詞が決まります。 つまり1パラグラフ目の方は、「目立った増加が見られる」という受け身なので seen, そして2パラグラフ目は「その数値が急上昇する」という能動の形なので、現在分詞 surging と なっています。